

# 講演プログラム

第1日(6月25日)

会場:本館1階 A&B会議室

No.	題目	時間	発表者
	理事長あいさつ	9:30~9:45	茂里一紘
セッションA EEDI規制及び海上技術安全研究所の技術ソリューション 司会:宇都正太郎 系長			
1	省エネルギー技術の開発とEEDI認証水槽試験	9:45~10:10	岸本 雅裕(EEDI プロジェクトチーム)
2	粘性CFD手法を用いた2軸船の船型開発および性能推定	10:10~10:35	坂本 信晶(流体設計系)
3	付加物付き船舶の性能評価のための重合格子法システムの開発と適用	10:35~11:00	大橋 訓英(流体性能評価系)
4	エンジンシステムにおける省エネ技術の概要と各種排熱回収技術	11:00~11:25	平田 宏一(環境・動力系)
5	国際海運からのGHG排出削減に係るClassNKの取り組み	11:25~11:50	内藤 勝也(日本海事協会)

11:50~12:50 休憩 & 【ポスターセッション】 コアタイム

No.	題目	時間	発表者
セッションB エコ運航技術の研究開発 司会:谷澤克治 研究統括主幹			
6	フリート管理とウェザールーティング	12:50~13:15	加納 敏幸(運航・物流系)
7	実運航シミュレータの開発	13:15~13:40	辻本 勝(流体設計系)
8	船用ディーゼル機関の動的応答数学モデル	13:40~14:05	Oleksiy Bondarenko(環境・動力系)
9	エコ表示装置の開発と実船データ計測	14:05~14:30	平田 宏一(環境・動力系)
10	CPP翼角制御による省エネルギー運航	14:30~14:55	谷澤 克治(流体性能評価)

14:55~15:05 休憩

【ポスターセッション】 コアタイム:14:30~15:30

【施設見学】

15:00~16:00

No.	題目	時間	発表者
セッションC 海上交通の事故リスク低減 司会:田村兼吉 研究統括主幹			
11	船舶事故の概要と衝突事故減少への取り組み	15:05~15:30	伊藤 博子(海洋リスク評価)
12	ヒューマンファクターに基づいた海難事故分析	15:30~15:50	西崎 ちひろ(運航・物流系)
13	復原性基準に関する取り組みと国際基準の動向	15:50~16:15	小川 剛孝(構造系)
14	海難事故の発生メカニズムの解明に向けて	16:15~16:40	宮崎 英樹(流体性能評価系)
15	海上交通流シミュレーションシステムの構築	16:40~17:00	三宅 里奈(運航・物流系)

第2日(6月26日)

会場:本館1階 A&B会議室

No.	題目	時間	発表者
セッションD 低エミッション動カシステム 司会:春海一佳 系長			
16	船用SCR脱硝装置の耐久性能に関する調査研究	10:00~10:25	仁木 洋一(環境・動力系)
17	船用ディーゼル機関からのナノ粒子排出特性に与える多段噴射の効果	10:25~10:45	高木 正英(環境・動力系)
18	全流希釈法にかかわるPM計測の保証方法	10:45~11:10	大橋 厚人(環境・動力系)
19	船用エンジンから排出されるブラックカーボン(BC)の計測法	11:10~11:35	岸 武行(環境・動力系)
20	船舶排ガスの大気環境に及ぼす影響 (排出量データの作成と大気質シミュレーションの実施)	11:35~12:00	城田 英之(環境・動力系)

12:00~13:30 休憩 & 【ポスターセッション】 コアタイム

No.	題目	時間	発表者
セッションE 海洋開発と洋上再生エネルギー利用			
サブセッション1:浮体式洋上風力発電 司会:井上俊司 系長			
21	風車・浮体一体連成挙動把握のための水槽試験手法	13:30~13:50	松井 亮介(洋上再生エネルギー開発系)
22	浮体式洋上風力発電施設の復原性に係る諸問題について	13:50~14:10	谷口 友基(洋上再生エネルギー開発系)
23	浮体式洋上風力発電施設におけるブレードピッチ制御効果	14:10~14:30	中條 俊樹(洋上再生エネルギー開発系)
24	浮体式洋上風力発電施設の係留とVIM	14:30~14:50	齊藤 昌勝(海洋開発系)

14:50~15:00 休憩

【ポスターセッション】 コアタイム 14:30~15:30

【施設見学】

15:00~16:00

No.	題目	時間	発表者
サブセッション2:熱水鉱床と石油・天然ガスの開発 司会:加藤俊司 研究統括主幹			
25	海底熱水鉱床の開発にかかるJOGMECの取組 —沖縄海域での世界初の採掘試験に成功—	15:00~15:20	川野 誠矢(石油天然ガス・金属鉱物資源機構)
26	スラリー移送による揚鉱管の摩耗量評価に関する研究	15:20~15:40	高野 慧(海洋開発系)
27	船舶間LNG移送の安全性評価	15:40~16:00	湯川 和浩(海洋開発系)
28	海洋石油・天然ガス開発分野におけるJOGMECのR&D	16:00~16:20	多田 裕一(石油天然ガス・金属鉱物資源機構)
29	氷海域浮体式開発システムの技術的検討	16:20~16:40	宇都 正太郎(流体設計系)
30	超動揺安定型浮体(RVS型浮体)の開発	16:40~17:00	藤原 敏文(海洋開発系)